

令和4年度 学校だより

はがきた

学校評価3号 令和5年3月

教育目標

学ぶ子 守る子 がんばる子

集中して学び、生命と人権を守り、生きる力の基礎を身に付けた子どもを育成する。



～学校関係者評価～
学校運営協議会委員の皆様からのご意見を紹介させていただきます

- ・児童数の増加、教職員不足、教室の不足等問題がありながらも、なんとか子ども達のためにと、大変がんばっていると感じます。教室不足の件は、プレハブ校舎のリース等もあるようなので、要望や予算請求の時に活用できるとよいかと思えます。
- ・芳賀北小の子ども達はボランティア開始当初よりも、あいさつや声かけが増えたと思います。来年度も引き続き、「地域住民を学校へ」の活動を続けたいと思います。
- ・来年度は地域へ子どもが出て行く機会が増えていくとよいかなと思います。
- ・学校側、保護者、児童とも一生懸命に努力していることがよく分かりました。今後もよろしく願いいたします。
- ・地域行事：コロナの状況もあり、児童の地域行事への参加は難しかったので、具体的な代替案が必要と感じる。アンケート結果では児童・保護者共に地域の方にあいさつしたり、地域の行事に参加しているに肯定的な解答だったが、地域行事参加については実感がわかなかった。設問を分ける必要があると思います。保護者の協力は不可欠だが、学校からも働きかけをしてほしい。無論、PTA としての取組も必須だと感じた。
- ・今年度、公開研究発表会に参加したが、主体的な深い学びの実践に取り組んでおり、感銘を受けた。先生達の日々の努力に感謝すると共に、英知を集結させた学習要領の元で、子ども達が学ぶことができるのは幸せだと思う。管内の先生方だけではなく、全ての保護者に共有することで、家庭での意識改革につながるのではないのでしょうか。



貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。

地域の方とつながり、児童を育てていけるよう、これからも地域の方々と連携していきたいと感じています。ゲストティーチャー（地域の方々に学校に来てもらい、教えていただく）を授業の中に取り入れたり、ボランティアの方々と一緒に活動したり、もっともっとながりが増えることを願っています。

「学校は行きやすい、学校の敷居が低い」そう思っただけのように、学校運営協議会の方々や、保護者の皆様、ボランティアの方々、そして地域の皆様と共に、学校職員も一緒に考え行動していきたいと思えます。芳賀北小学校の子ども達が、健やかに成長することを願っています。